

(様式2)

授業科目 音響学演習		科目コード番号	
【担当教員名】 亀田和夫	対 象 学 年 2	対 象 学 科 言語	
	開 講 時 期 前期	必修・選択 必修	
	単 位 数 1	時 間 数 15	
【概要】 (音響学参照)			

【使用図書】				
教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書	(音響学参照)			
参考書	(音響学参照)			
その他 (プリント等)				
【評価方法】 出席、演習中の応答、レポートの成績、定期試験の成績を総合評価する。				
【履修上の留意点】 音響学との間で授業時間の一部を交換することがある。				

【本科目の一般教育目標: GIO (General Instructional Objective) 】
(音響学参照)

【行動目標: SBO (Specific Behavioral Objectives) 】
(音響学参照)

授業計画

教室

回数	授業内容	SBO 番号	担当 教員	教授学習法	学習課題 又は 備考
1	純音を聞く、波形を観察する	1	亀田	実習	
2	強度と周波数、聞いた印象と波形の比較、 減衰と共鳴の観察	2, 3, 4, 5	亀田	実習	
3	複合音を作る、波形を観察する	5, 6	亀田	実習	
4	雑音を聞く、波形を観察する	5, 6	亀田	実習	
5	周波数分析を観察する	7	亀田	実習	
6	ソナグラムによる分析の観察(1)	7	亀田	実習	
7	ソナグラムによる分析の観察(2)	7	亀田	実習	

その他